

## 最新研究から治験まで

### 手を伸ばす、 ALS 治療薬開発への希望。

2015年にALSの治療薬としてラジカットが21年ぶりに新薬として承認されました。それまで、1994年に導入されたリルゾールが唯一の治療薬だったALS当事者にとって、治療の幅が広がる希望に繋がる出来事でした。現在、すでに治験が行われている新薬から今後治験予定の薬もあり、ALSの治療研究は着実に進んでいるといえます。

治療研究講演会では、根本治療につながる可能性のある最新研究と、札幌で行われる治験について、第一線で活躍される研究者の先生にご説明いただきます。

多くの当事者の希望に繋がる勉強会に、より多くの当事者、ご家族、医師、看護師の皆様のご参加をお待ちしております。なお、環境が許せば、当日ネット中継も検討しています。

#### プログラム

- 12:30-12:35 開会あいさつ(日本ALS協会会長 嶋守恵之)
- 12:35-13:35 ALSの治療抗体開発(滋賀医科大学 漆谷真先生)
- 13:35-14:35 メチルコバラミン治験(徳島大学 梶龍兒先生)
- 14:35-14:55 休憩
- 14:55-15:55 ペランパネル治験(東京医科大学 相澤仁志先生)
- 15:55-16:00 閉会あいさつ(北海道支部長 杉浦忍)

#### 開催概要

- 日時 2018年10月13日(土) 12:30-16:00 ※受付開始12:00~
- 会場 北海道大学医学部保健学科「多目的室」(研究院E棟106号室)
- 住所 〒060-0812 札幌市北区12条西5丁目
- 対象 当事者、ご家族、医師、看護師、支援者等
- 参加費 無料
- 締切 10月5日(金) 定員(100名)に達し次第締切
- お申込み・お問合せ 氏名、連絡先(E-mailか電話番号)、種別(患者・家族・専門職・一般)、車椅子使用の有無、同行者がいる場合はその人数を明記の上、下記よりお申し込み下さい。  
FAX:03-3234-9156 E-mail: alskenkyukoen@gmail.com (担当:数寄美奈子)  
※参加申し込みはできるだけメールでお願いします。



※北12条駅より徒歩5分、札幌駅より徒歩15分